

企業競争力強化のための ICT活用セミナー

～ものづくり業務改革と ITツール適用手法のご紹介～

東京

2017年11月14日(火) 14:00～17:00(受付 13:30～)

JR品川イーストビル 10階 セミナー会場

〒108-0075 東京都港区港南2丁目18番1号 JR品川イーストビル

アクセス JR「品川」駅より東西自由通路直結、東海道新幹線「品川」駅すぐ

大阪

2017年11月15日(水) 14:00～17:00(受付 13:30～)

梅田センタービル 31階 ホワイトホール

〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル

アクセス 阪急電車「梅田」駅 徒歩約5分、JR「大阪」駅 徒歩約10分

参加規模

東京 150名 大阪 120名 / 参加無料(事前登録制)

参加対象

製造業企業において設計、開発、研究、品質保証、生産、技術管理など
ものづくり業務における管理職およびそれに従事する方々
または、経営企画部門、情報システム部門の管理職およびそれに従事する方々

※ 定員になり次第、お申込みを締め切らせていただきます。

※ 当セミナーは参加対象を限定させて頂いております。

対象者以外の方に関しましては、お断りさせて頂く場合がございますので、予めご了承下さい。

開催趣旨

ビジネスの環境は益々不確実性を増しています。

このような時代において日本の製造業が企業競争力を高めていくためには、経営と意識を共有しながらも、製品開発・製造・品質保証など製造業の『本業』である部門の**現場力・開発力の向上が必要不可欠**です。加えて、人材不足や働き方の改革が叫ばれる中では、現場業務の無駄を省く**効率化を進め、生産性を向上**させることで、本来、時間やリソースを割くべき**新製品・新技術の開発に注力できる環境を整える**ことが重要です。

しかし、現状を見ると、例えば、未だに紙・Excelでの業務運営が多く、「過去の資料を活かせていない」「連携がスムーズでない」あるいは、「苦情が一元管理されていない」「手戻り・不具合対応など改良業務の開発工数が多い」など、開発フローの業務を含め、改善すべきことが多々ある企業も多いのではないでしょうか。日々の業務を進めながらも、**現場の課題解決を遂行する**ためにはどうすればよいのでしょうか。

本セミナーでは、製造業の本丸である開発・製造・品質保証の領域で、業務効率を高め、部門間の連携を深め、ナレッジを蓄積し、**組織全体として競争力を高める**ための仕組み・環境づくりについて、実践者の方をお招きし、ダイキン工業の自社事例と共にご紹介しながら、日本の製造業の企業競争力強化のキーマンを検証いたします。

主催：ダイキン工業株式会社 協力：株式会社ビジネス・フォーラム事務局

事例講演

フタムラ化学株式会社 様

**フタムラ流、
現場主導の業務改善と効率化
～生産性を上げるためにできること～**

- 現場主導の業務改善
～自律的に進め、横展開する方法～
- 具体例：ISO文書、苦情処理、分析依頼、SDS、
化学物質リスクアセスメントの効率管理
- 取り組みの背景と、改善を定着させるための勘所

主催講演

**ダイキン工業が実践する、
技術情報管理と開発プロセス管理
～ダイキン工業 空調生産本部事例を交えて～**

- 製品不具合の市場背景や課題に対する解決の
アプローチ手法
- 「摺り合わせ」で成立する日本型の設計過程における
効率的かつ生産的な情報生成・伝達・蓄積の方法
- 開発プロセス管理やデザインレビュー強化等、ICTを
活用した具体的な設計品質向上に向けた取り組み
～ダイキン工業 空調生産本部事例のご紹介～

DAIKIN

プログラム詳細・
ご登録はこちらから

http://www.comtec.daikin.co.jp/SF/event/sf_sem_futamura.html

お問い合わせ先・発送元：ダイキン工業株式会社 電子システム事業部 営業部 〒108-0075 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル TEL:03-6716-0462

13:30-

受付開始

14:00-

ご挨拶

14:05
-14:35

主催講演 I

ダイキン工業が実践する、技術情報管理と開発プロセス管理
～ダイキン工業 空調生産本部事例を交えて～

- 製品不具合の市場背景や課題に対する解決のアプローチ手法
- 「摺り合わせ」で成立する日本型の設計過程における効率的かつ生産的な情報生成・伝達・蓄積の方法
- 開発プロセス管理やデザインレビュー強化等、ICTを活用した具体的な設計品質向上に向けた取り組み
～ダイキン工業 空調生産本部事例のご紹介～

ダイキン工業株式会社

電子システム事業部 浅和 哲也

14:35-14:40 休憩

14:40
-15:45

ゲスト講演

フタムラ流、現場主導の業務改善と効率化
～生産性を上げるためにできること～

- 現場主導の業務改善 ～自律的に進め、横展開する方法～
- 具体例：ISO文書、苦情処理、分析依頼、SDS、化学物質リスクアセスメントの効率管理
- 取り組みの背景と、改善を定着させるための勘所

フタムラ化学株式会社

名古屋工場 情報グループ グループリーダー 寺坂 仁 氏

講演の
ポイント

フタムラ化学は昭和25年設立以降、活性炭、セルロース、プラスチックフィルム、フェノール積層板、糖質と事業の幅を拡大しており、生産拠点を5拠点、海外拠点を6箇所構え、セロハン事業では世界シェアの7割を占める総合化学メーカーです。今回の講演では、業務の効率化・生産性の向上に向けて、現場社員が中心となり、課題を見つけ、短期間で対策をシステム化、それを多方面に広げ、横展開を実現した現場主導の自律的な改善と取り組みについて、推進役である寺坂氏よりご紹介いただきます。

15:45-16:00 休憩

16:00
-16:20

主催講演 II

組織を動かし、働き方を変えるミドルマネジメントの役割と実践手法
～フタムラ化学株式会社様の事例分析～

- 働き方改革を支えるICT ～仕組みを根付かせるには～
- 組織を動かすミドルマネージャーのリーダーシップ
- ICT活用による組織能力の向上

ダイキン工業株式会社

営業部 SF技術グループ シニアコンサルタント 門脇 一彦

16:20
-17:00

事例紹介

競争力強化に向けたデザインレビュー改革と情報資源の有効活用
～三和シャッター工業株式会社様 適用事例のご紹介～

- 業務改革と情報基盤構築の一体化 ～新商品開発を加速させる環境整備を目指して～
- フロントローディングに向けたデザインレビュー改革
- 指摘事項や市場不具合情報の活用促進のポイント

ダイキン工業株式会社

電子システム事業部 営業部 藤村 健次

17:00 終了

申込欄

下記、申込欄に記入の上、
FAX下さい。

お申込みFAX番号 ▶ 03-6716-0240

右記からもお申込みいただけます ▶ http://www.comtec.daikin.co.jp/SF/event/sf_sem_futamura.html

氏名	貴社名		
ご所属部署			役職
勤務先住所 〒			
TEL	E-mail ※お申込の登録確認、開催のご連絡、受講証のご案内を差し上げますので必ずご記入ください。		
ご希望の会場 ※下記からお選びください。(✓)			
☐ 11/14 東京	☐ 11/15 大阪	☐ 参加できないので資料のみ希望	

個人情報の取り扱いについて

当社は、お預かりした個人情報を「当社商品・サービスの提供」「アフターサービス」「当社商品・サービスの開発および品質向上」「お客様からのお問い合わせへの対応」「当社商品・サービスに関する情報のご提供」「当社が開催するキャンペーンやイベント等のご案内および運営等」に利用します。今後ダイキン工業から当社製品、セミナー、キャンペーン等の最新情報を電子メールにてご案内いたします。